

<報道発表資料>

令和5年3月1日

県道本田小川線バイパスが全線開通します — 令和5年3月28日（火）10時供用開始 —

県道本田小川線バイパスが、令和5年3月28日（火）10時に開通します。

埼玉県、寄居町及び小川町では、寄居町富田から小川町下横田に至る延長約7.0kmのバイパス整備を進めております。

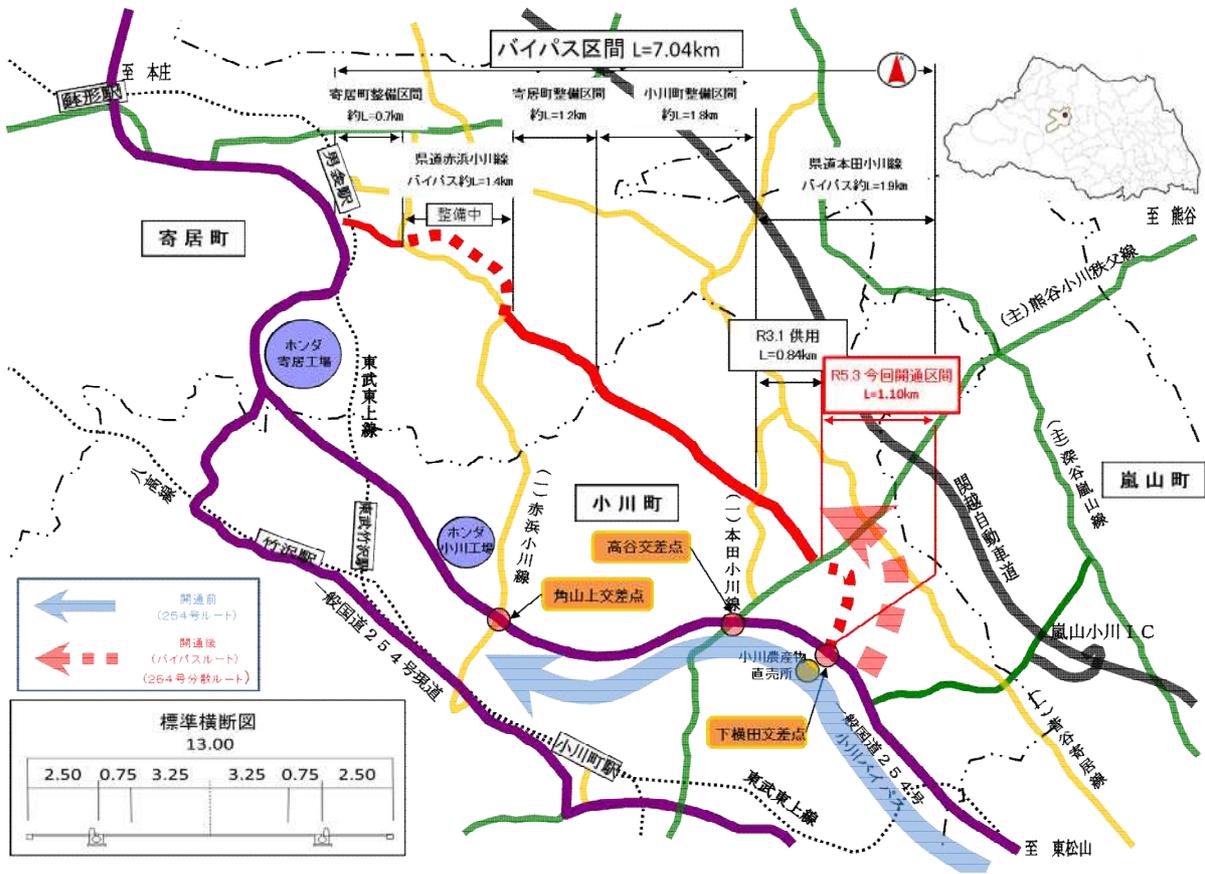
このたび、県道熊谷小川秩父線から国道254号までの約1.1km区間が完成し、県道本田小川線バイパスとして供用開始する運びとなりました。

このバイパスの開通により交通の分散が図られ、慢性的な交通渋滞を起こしている高谷交差点の渋滞緩和、走行時間の短縮などの効果が見込まれます。

1 県道本田小川線バイパス 事業概要

事業区間	比企郡小川町伊勢根～下横田地内
延長	約1.94km
今回開通区間	比企郡小川町上横田～下横田地内 約1.1km
幅員	13.0m（2車線）
着手年度	平成20年度
事業費	約27億円

位置図



整備効果

渋滞緩和

本バイパスの整備により、交通の分散が図られ、一般国道254号バイパスの交通量が減少し、慢性的な交通渋滞を起こしている高谷交差点の渋滞緩和に寄与します。



① 渋滞状況 (一般国道254号バイパス 高谷交差点)



② 整備状況 (バイパスルート)

分散によりスムーズな通行を実現